

進路通信

羽曳野市立高鷲南中学校

令和7年（2025年）
12月 9日 発行
第12号

私立願書の作成・出願について

来週から行われる期末懇談では「私立高校の出願先決定」「公立特別選抜受験の有無」「公立一般選抜の希望先」などが話の中心となります。優先すべきは「私立高校の出願先決定」ですので、前回の進路懇談で話がまとまっている人は必ず懇談までに家庭で話し合っておいてください。また、進路先の相談や前回から大きな変更がある場合も懇談を待たずに担任に伝えて下さい。

今号の進路通信では、私立受験に向けて大きなポイントを2点お伝えします。まずは、「願書の作成作業（WEBの事前登録作業）」です。11月の懇談で私立高校の出願先がほとんど決まったという家庭は、今月の20日頃から、各私立高校のホームページよりWEB出願の事前登録ができます。家庭のパソコンやスマートフォンなどで、定期的に確認しておいてください。なお、中学校側で、ひとつずつ確認しながらの登録作業はできません。第一志望のコースや専願/併願、生年月日等の入力に誤りがないかを保護者の方と生徒本人とで確認しながら入力してください。

次に“出願”です。出願は1月20日（火）以降に、一括で郵送をする予定です。ただし一部、持参出願しかできない高校もありますので、その際は生徒本人に出願に行ってもらいます。郵送出願の際に、注意しておいていただきたいことは、「入試当日にはじめて受験校を訪れる可能性がある」ということです。そういう不安材料を残さないためにも、期末懇談の午後や休日などを利用して受験校を一度見に行くようにしてください。（説明会に参加できない場合も、受験校の場所と行き方の確認だけは必ずしておいてください。）

出願に向けてのポイント [WEB出願のみの私立高校が大半]

- 紙願書がある私立高校の願書取得と下書き
⇒紙願書は取り寄せ or 取りに行く、WEB出願は高校のHPから入力可能。
- 出願
⇒1月20日（火）以降に中学から一括で郵送予定。
※一部、持参出願の高校あり。その場合は、生徒本人が出願に行きます。

<私学・紙願書による出願>

- 願書は折ったり、曲げたり、切ったりせずに大切に取り扱ってください。
- 出身中学校名・住所・校長名は中学校で記入します。空欄のままで構いません。
- 下書きから清書まで本人に書かせてください。受験コースや第2希望、私立独自の記入方法がありますので、懇談結果と記入事項に間違い（ズレ）がないかを確認してください。
- 願書には専願、併願、科（コース）、学校によっては専/併によって用紙が異なる場合があります。専・併願、志望コース、第2希望コースなど間違いのないよう記入します。 チェック、 まる、ふりがなは「ひらがな」、「カタカナ」なども注意が必要です。
- 下書きは、HBぐらいの鉛筆でなるべく薄く書いてください。強く書いてしまうと、消したときに筆跡が残ってしまうことがあります。
- 保護者名の記入と捺印（捺印箇所があれば）は保護者様でお願いします。
- 清書は黒のボールペンで行います。下書きを担任が確認した後、本人が清書をします。間違なく書いてください。また、十分に乾かした後に下書きの鉛筆を消してください。
- 受験票や振込用紙なども同様に記入します。出願日は空欄にしておいてください。（出願日当日に記入します。）
- 受験料の振り込みの際の受領証は大切に保管してください。
- 証明写真と払込受領証を貼り、最後に校長印を押して完成となります。

※証明写真は中学で撮り、担任が保管しております。余った場合は、返却いたします。

<私学・インターネット（WEB）出願>

WEB出願の場合は受験に関する手続きをご家庭で進めていただくことになります。

1月8日の教育相談以降に受験校（コース含む）が確定した段階で受験料を振り込んでください。振り込みを高校が確認できた段階で、志願書の印刷が行えるようになります。それ（A4用紙）を中学校まで提出してください。中学校で本人写真を貼り付け、校長印を押せば完成です。志願書は出願当日まで担任が預かります。受験票は、郵送出願後に返却します。

また、一部持参出願をしなければならない高校へ出願する生徒は、中学が設定した日に行ってもらいます。日の設定は、3学期に改めてお伝えします。

私立願書の紙願書の下書きや登録内容確認書（WEB出願の人）は1月9日（金）までに、紙願書の清書やWEB出願の願書/受験票は15日（木）までに回収します。準備ができた段階で、担任の先生に渡しましょう。一部、15日（木）以降でないと受験料の支払いができない高校があります。その場合は、16日（金）に必ず持ってきてください。

★必ずA4で印刷してください。B5の場合はやり直しになります。